

夏休み、子ども招待 **自衛隊のカレー「おいしかった」**

上小阿仁でふれあい食堂



上小阿仁村社会福祉協議会は、地域住民に食事を振る舞う「ふれあい食堂」を開いた。住民との交流を深めてもらおうと、夏休み期間中の小中学生も招待され、海上自衛隊OBの石上正行さん(64)お手製のカレーを味わった。

村出身の石上さんは旧米内沢高校を卒業後、海自に入隊して砕水艦や護衛艦などで調理を担当した。現在は上小阿仁小中学校の調理場に月2、3回ほど勤務する傍ら、ボランティアとしてふれあい食堂での調理も担っている。

今回提供したカレーは海自時代のレシピを使用。隠し味に福神漬けの汁とインスタントコーヒーを使っているという。子どもたちは「いただきます」と声をそろえ、出来たてのカレーを味わった。食事しながら高齢者との会話を楽しむ子どももいた。

小学6年の武石彩叶さん(11)は「いつも食べているカレーよりこってりしていておいしかった」と笑顔を見せていた。

村社福協は毎月1回、ふれあい食堂を開いており、今月は7日に行った。石上さんは「みんな残さずに食べてくれてうれしい。同じような機会があったら、子どもたちにカレーをまた振る舞いたい」と話した。

(石塚佳治) (令和6年8月13日(火)秋田魁新聞より一部抜粋)